

環境美化にご協力ください！ 美しいまちづくり推進団体を募集

市と市民・企業が役割を合意し、協力して美しい生活環境をつくる「アダプトプログラム」。このプログラムに参加いただける美しいまちづくり推進団体を募集しています。

市民・企業の皆さんには道路・河川・公園などで清掃ボランティア活動を行っていただき、市は清掃用具の提供やボランティア保険加入などの支援を行います。

- ▶対象／道路・河川・公園など、自ら定めた地域の清掃ボランティア活動をおおむね年3回以上、定期的実施していただける団体(同一区域の環境美化に関する補助金を受けている団体は除きます)
- ▶応募方法／環境政策課で配布の申込書(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、同課(〒503-8601 丸の内2-29、☎47-8571)へ

催し

身体障害者相談員による個別相談会

身体障害者相談員が、身体に障がいを持つ人の悩みや困りごとについて、当事者の立場で話を聞いて支援する相談会を開催します。

- ▶対象／市内在住で身体に障がいを持つ人やその家族
- ▶とき／3月18日～5月27日の毎週水曜日の午後1時～3時(要予約)
※4月29日と5月6日を除く
- ▶ところ／障がい福祉課
- ▶申込／同課(☎47-7298)へ

空家なんでも相談会

- ▶とき／4月5日(日)
午前10時～午後3時
- ▶ところ／サンワーク大垣2階会議室1
- ▶内容／空き家の利活用・リフォーム・売却・解体・相続などに関する相談 ※事前に予約した人を優先的に受付
- ▶問合せ／NPO法人大垣空家対策協議会(☎81-4555)へ

おおがき市場春まつり

- ▶とき／3月21日(土)
午前10時～午後1時
- ▶ところ／公設地方卸売市場
- ▶内容／桜鯛やマグロなどの刺身・うなぎの蒲焼のほか、新玉ねぎや春大根、いちごやデコポンなど季節の野菜や果物を販売
- ▶問合せ／同市場(☎89-5131)へ

がんサロン「なごみ庵」 マインドフルネス～臨床心理士とともに～

- ▶対象／市民病院に通院しているがん患者やその家族
- ▶とき／毎月第4月曜日の午後1時30分～2時30分
- ▶ところ／市民病院1病棟3階会議室
- ▶内容／心をほぐすトレーニングで、不安やストレスへの対処法を身に付ける ※詳細はマインドフルネスの紹介を参照
- ▶備考／途中入場不可。椅子に座って行うため、リラックスできる服装で参加
- ▶申込／同病院がん相談支援センター(☎81-3341 内線6174)へ



マインドフルネスの紹介

スマイル発達相談

子どもの成長と発達に不安や悩みを抱える人、発達につながる子どもとの遊びのレパートリーを増やしたい人は、お気軽にご相談ください。

- ▶対象／市内在住の18歳以下の子どもと保護者
- ▶とき・ところ／下表のとおり
- ▶内容／保健師、保育士、公認心理師などによる子どもの発達相談
- ▶定員／各時間2人(先着順)
- ▶申込／3月16日から、子育て支援課(☎47-7291)へ

とき		ところ
4/23(木)	① 9:15～10:00	総合福祉会館
5/16(土)	② 10:15～11:00	サンワーク大垣
6/17(水)	③ 11:15～12:00	大垣市児童館

消費生活相談だより No.22

「保険金で住宅修理ができる」と勧誘事業者に気をつけましょう

▶事例

「台風による家屋の被害調査をしている」と電話があり、来訪を了承した。事業者がドローンで屋根などの点検を行った後、写真を見せられ「屋根瓦に割れている箇所がある。損害保険の保険金で修繕できる。当社が申請のサポートをする」と説明されたため、その場で保険金申請代行の契約をした。その後、契約書をよく読むと「損害保険金支給額の35%を手数料として支払うこと」と記載があった。冷静に考えると、保険会社への申請は自分でできる。クーリング・オフしたい。

▶アドバイス

「保険金を使って自己負担なく住宅修理ができる」「申請をサポートする」などと勧誘され、高額な手数料や、修理をキャンセルした場合の違約金を請求されるケースがみられます。勧誘されてもすぐに契約せず、保険会社への申請手続に不安がある場合は、まずは保険会社や保険代理店に相談して、アドバイスを求めることが大切です。

損害保険は自然災害などによる損害を対象としており、経年劣化による損害は対象外です。うその理由で申請するよう勧められても、決して応じないようにしましょう。契約してしまった場合でも、クーリング・オフができる場合があります。早めに消費生活相談窓口にご相談ください。

<消費生活相談窓口>

☎75-3371、e-mail: ogaki188@shohiseikatsu21202.jp

情報工房 わくわく春のデジタルフェスティバル2026

子どもから大人までデジタルを気軽に体験できるイベント「わくわく春のデジタルフェスティバル2026」を開催します。

情報工房で、最新のAI技術の体験や、さまざまな「デジタルものづくり体験」を楽しむことができます。ぜひお越しください。

- ▶とき／3月27日(金)～4月7日(火)
午前10時～午後6時 ※毎週月曜日は休館
- ▶ところ／情報工房1階エントランスホール・デジタルひろば
- ▶詳細・問合せ／同工房HPまたは、同工房(☎75-7000)へ



同工房HP



多彩なデジタル体験メニュー

- ① AI体験
出題されたキーワードの絵を20秒以内に素早く手描きし、AIに認識させるゲームで正解数を競いながら最新のAI技術を体験
- ② VR (Virtual Reality) 体験
専用のゴーグルを装着して、人工的に作られた仮想空間を疑似体験
▶対象／13歳以上
▶とき／3月28日、4月4日
いずれも土曜日の午前10時30分～11時、午後3時30分～4時
- ③ eスポーツ体験
小さな子どもからお年寄りまで、誰でも気軽に楽しめる太鼓ゲームなどのeスポーツを体験
▶とき／3月29日、4月5日
いずれも日曜日の午後2時30分～3時30分
- ④ 名作ゲーム体験
体の動きで操作する体感ゲームや、約40年前の懐かしい名作ゲームソフトを体験
- ⑤ デジタルものづくり体験会～恐竜プラモデル編～
リアルな恐竜のプラモデルを組み立て、デジタル合成写真を撮影・作成。組み立てたプラモデルとデジタル合成写真は持ち帰り可。
▶対象／6歳以上(親子で参加可)
▶とき／4月5日(日) 午前10時～正午
▶定員／4人(抽選)
▶参加料／1,430～1,870円(材料費) ※プラモデルの種類による
▶申込／3月28日の午後3時までに、情報工房HPから申込または、同工房(☎75-7000)へ

